

# Business Report

## 株主の皆様へ 第77期 中間報告書

2018年4月1日 ▶ 2018年9月30日

T&amp;K TOKAI®

### トップメッセージ

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素は当社事業につきまして格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。新たに株主となられた皆様には、心よりお礼申し上げますとともに、末永くご支援の程お願い申し上げます。

さて、このほど第77期第2四半期決算がまとまりましたので、ここに2018年4月1日から2018年9月30日までの事業の概況につきましてご報告申し上げます。

### 《連結業績のご報告》

当第2四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経済環境は、わが国経済は政府や日本銀行の各種政策の効果により雇用情勢や企業業績の改善が続くなか、個人消費は持ち直し、景気も緩やかに回復しました。また、アジア地域につきましては、中国では各種政策の効果により景気は持ち直しの動きがみられ、当面はこの動きが続くものと見込まれております。その他アジア地域についての景気も緩やかに回復しました。

印刷インキの需要先であります印刷業界におきましては、オンデマンド印刷、デジタル化の進展により、出版・商業印刷は、国内・海外ともに縮小傾向にあり、引き続き厳しい状況が予想されます。

特殊UVインキの関係する液晶パネル関連市場は、液晶パネルの価格は下げ止まりの兆しを見せるものの、ディスプレイ材料のコストダウン要求は変わらず強く、販売環境は依然として厳しい状況となっております。



代表取締役社長  
ますだ よしかつ  
増田 至克

このような経営環境の中で、当社の経営理念でありますT&K(Technology and Kindness=技術と真心)の精神に則り、ユーザーニーズに耳を傾け、ユーザーの真に役立つ製品の開発・供給に注力し、よりきめ細かいサービスに努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前連結会計年度における連結子会社の増加により平版インキの販売が増加、一般UVインキ及び特殊UVインキの販売が増加したことにより、売上高は247億32百万円(前年同期比5.2%増)となりました。利益面におきましては、原材料価格の上昇及び販売費及び一般管理費が増加したことにより、営業利益は3億80百万円(前年同期比67.7%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、持分法による投資利益2億800百万円、固定資産受贈益1億230百万円、法人税等1億560百万円を計上したことにより、4億79百万円(前年同期比54.6%減)となりました。

### 《配当金》

当社は株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと考え、長期的・安定的な配当を維持し、業績に応じた利益還元をしていくことを基本方針としております。

上記基本方針及び業績の動向、配当に対する株主の皆様のご期待等を勘案し、連結配当性向30%以上を実施していく予定であります。第77期の中間配当につきましては、1株当たり17円とさせていただきます。期末配当につきましても、1株当たり17円とし、年間配当としては34円とすることを予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

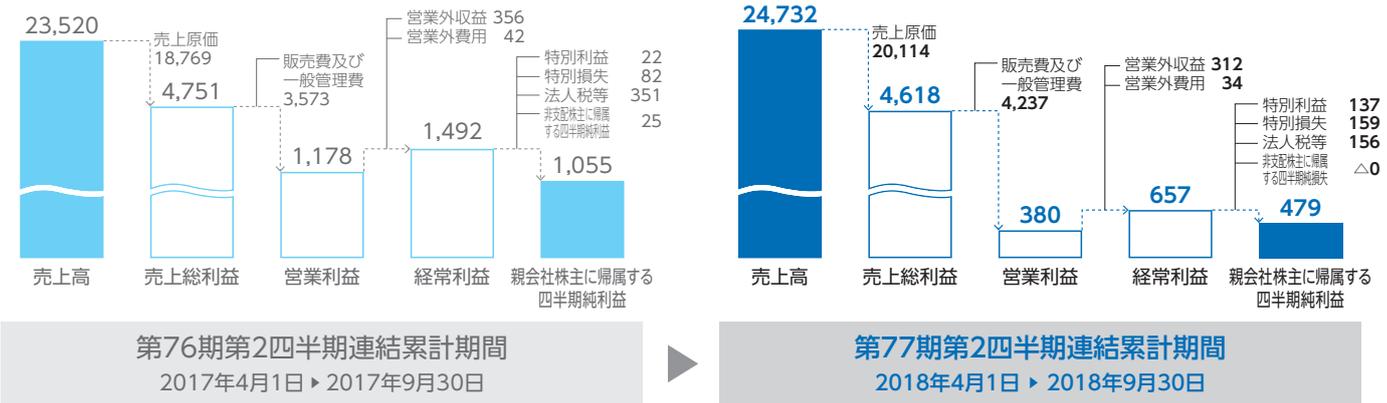
2018年12月

## 決算ハイライト

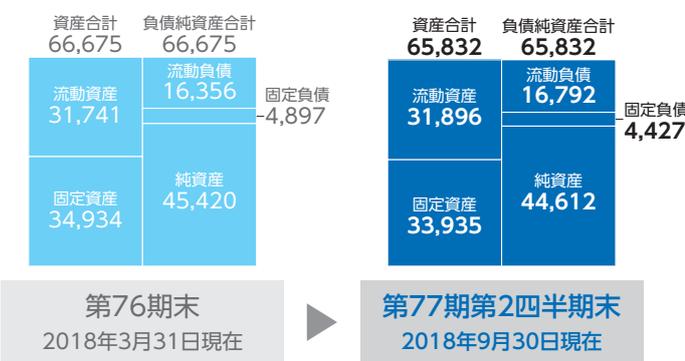
売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
247億32百万円 前年同期比 5.2%増	3億80百万円 前年同期比 67.7%減	6億57百万円 前年同期比 55.9%減	4億79百万円 前年同期比 54.6%減

# 連結財務諸表

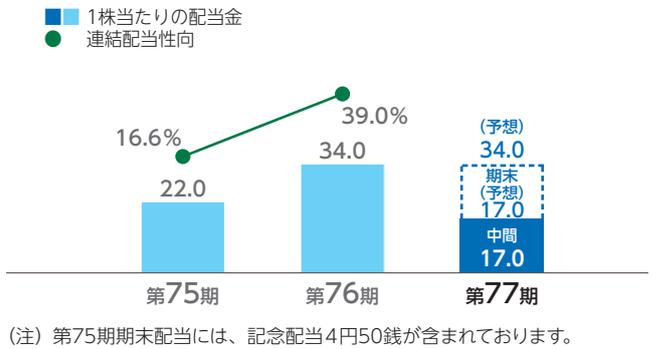
## ▶ 連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



## ▶ 連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)

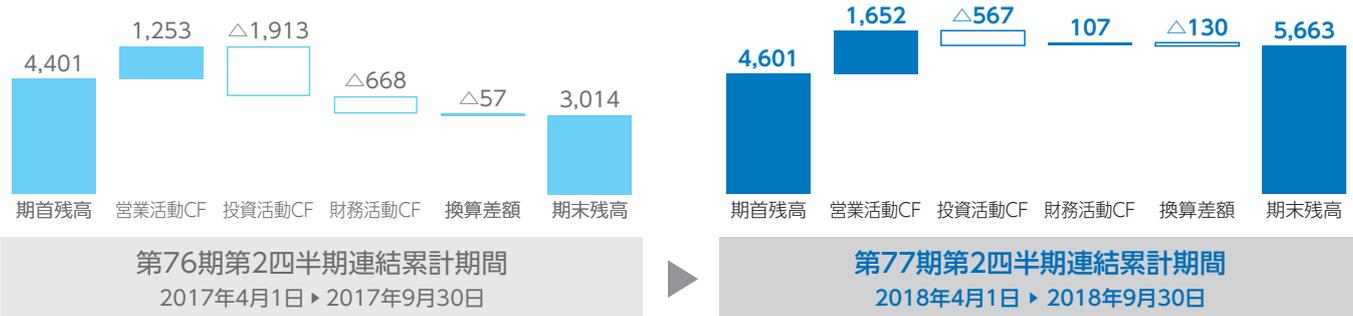


## ▶ 1株当たりの配当金・連結配当性向 (単位：円)



## ▶ 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

※ CF=キャッシュ・フロー



## ▶ 当第2四半期 財政状態の説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産については、前連結会計年度末に比べて8億43百万円減少し、658億32百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて、現金及び預金が8億69百万円増加したものの、流動資産（その他）が4億74百万円、有形固定資産が4億57百万円、無形固定資産が4億44百万円減少したことが主な要因であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて34百万円減少し、212億19百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて、短期借入金が9億34百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が3億25百万円、流動負債（その他）が2億48百万円、長期借入金が4億83百万円減少したことが主な要因であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて8億8百万円減少し、446億12百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて為替換算調整勘定が7億64百万円、その他有価証券評価差額金が1億54百万円減少したことが主な要因であります。

### Topics 1 IGAS2018に出展しました

2018年7月に東京ビッグサイトで行われたIGAS2018 (International Graphic Arts Show2018) に出展いたしました。IGASは印刷、製本、ラベル、パッケージング等の最新機材・技術・サービスを一堂に会した国際総合印刷テクノロジー&ソリューション展です。

当社ブースでは「UV CORE」と「キレイナ」を中心に、バイオマスインキ、低マイグレーションインキ、水性フレキソインキといった環境対応品など、当社の様々な製品を展示しPRいたしました。

国内外多くのお客様にご来場いただき、メリットのある充実した出展となりました。



### Topics 2 新しいバイオマスインキを発表しました

近年、持続型社会の観点から多くの企業・官公庁が地球環境保全を重視し、その対策、対応を実施しています。印刷業界においても例外ではなく、業界団体ならびに個々の企業で様々な環境対応 (CO2削減、VOC (揮発性有機化合物) 削減、リサイクル等) に積極的に取り組んでいます。

これまでの環境対応インキは、乾燥が悪い、汚れやすいなど、印刷品質においては満足できないものもありましたが、T&K TOKAでは、印刷会社のニーズに応えるべく、VOCフリーや植物由来原料の採用に積極的に取り組み、使いやすいインキを開発いたしました。

#### 新製品 UV BM RICE

特長	バイオマス度
<p>従来UVインキの性能、使いやすさをそのままに、石油由来成分の一部を可能な限り植物由来に置き換えた、新しいUVインキです。</p> <p>(%) 従来UVインキ UV BM RICE</p>	<p>バイオマス No.180011</p>

バイオスマークとは…一般社団法人日本有機資源協会 (JORA) が認定するマーク。生物由来の資源 (バイオマス) を利用して、品質及び安全性が関連法規、基準、規格等に合った商品に付与されるものです。

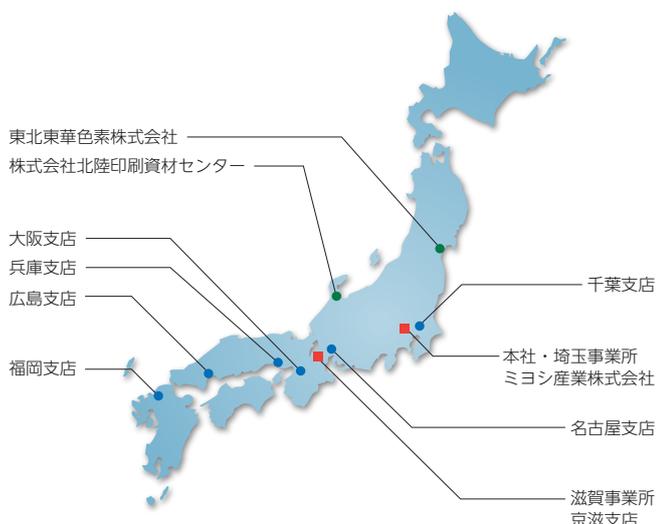
## 会社の概要 (2018年9月30日現在)

商号	株式会社T&K TOKA T&K TOKA CO., LTD. (英文名)
創業	1947年(昭和22年) 3月25日
設立	1949年(昭和24年) 12月23日
本社所在地	埼玉県入間郡三芳町大字竹間沢283番地1
代表者	代表取締役社長 増田 至克
資本金	20億80百万円
事業内容	各種印刷用インキ及び印刷用・塗料用・接着剤用合成樹脂の製造・販売、印刷関連諸資機材の販売、輸出入貿易
従業員数	770名(46名) 注：パート及び嘱託社員は()内に平均人員を外数で記載

## 役員一覧 (2018年9月30日現在)

代表取締役社長	増田至克
常務取締役	吉村彰
常務取締役	北條実
取締役	栗本隆一
取締役	中間和彦
社外取締役(監査等委員)	木田卓寿
社外取締役(監査等委員)	大高健司
社外取締役(監査等委員)	久村泰弘
社外取締役(監査等委員)	野口郷司

## 事業拠点 (2018年9月30日現在)



海外拠点(子会社)	P.T. Cemani Toka (Indonesia) Toka Ink International (Hong Kong) Ltd. (Hong Kong) Korea Special Ink Industrial Co., Ltd. (Korea) Toka (Thailand) Co., Ltd. (Thailand) Royal Dutch Printing Ink Factories Van Son B.V. (Holland) Van Son Holland Ink Corporation of America (U.S.A) Zhe Jiang T&K TOKA Finechemicals Co., Ltd. (China) T&K TOKA U.S.A., Inc. (U.S.A)
-----------	---

## 株式の状況 (2018年9月30日現在)

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	25,055,440株
株主数	4,923名

## 株主メモ

事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年決算期日の翌日から3ヵ月以内
剰余金配当基準日	3月31日及び中間配当を行うときは9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の 証券会社等に なります。	みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店 プラネットブース(株式会社みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いたします。  みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店(※) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行株式会社(※)及び株式会社みずほ銀行の本店及び全国各支店(みずほ証券株式会社では取次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の[特別口座の場合]の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

公告方法 当社の公告方法は、電子公告としております。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載しております。当社の公告掲載URLは次のとおりであります。  
<https://www.tk-toka.co.jp/ir/kokoku/>

## ホームページのご案内

当社ホームページは、IR情報や技術情報、会社情報等充実した内容となっております。どうぞご覧ください。



<https://www.tk-toka.co.jp/>